

AVANT

2019年 6月期 決算説明資料

株式会社アバント

(証券コード3836 東証一部)

2019年 8月2日

I. 2019年6月期 の決算概要

II. 業績予想 および 配当予想

III. 中期経営計画に対する進捗

* 資料内の数値は表示単位未満を切捨てて表示しております。

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにも全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製または転送などを行われないようお願いいたします。

I. 2019年6月期 の決算概要

～売上高・利益共に過去最高～

- 売上は3事業全てにおいて順調に推移。特に、ビジネス・インテリジェンス事業が高い伸びとなり、連結売上高は過去最高を達成
- 増収効果に加えプロジェクト品質や生産性の向上に努めたこと等が貢献し、営業利益・経常利益・当期利益いずれも4期連続の増益を達成

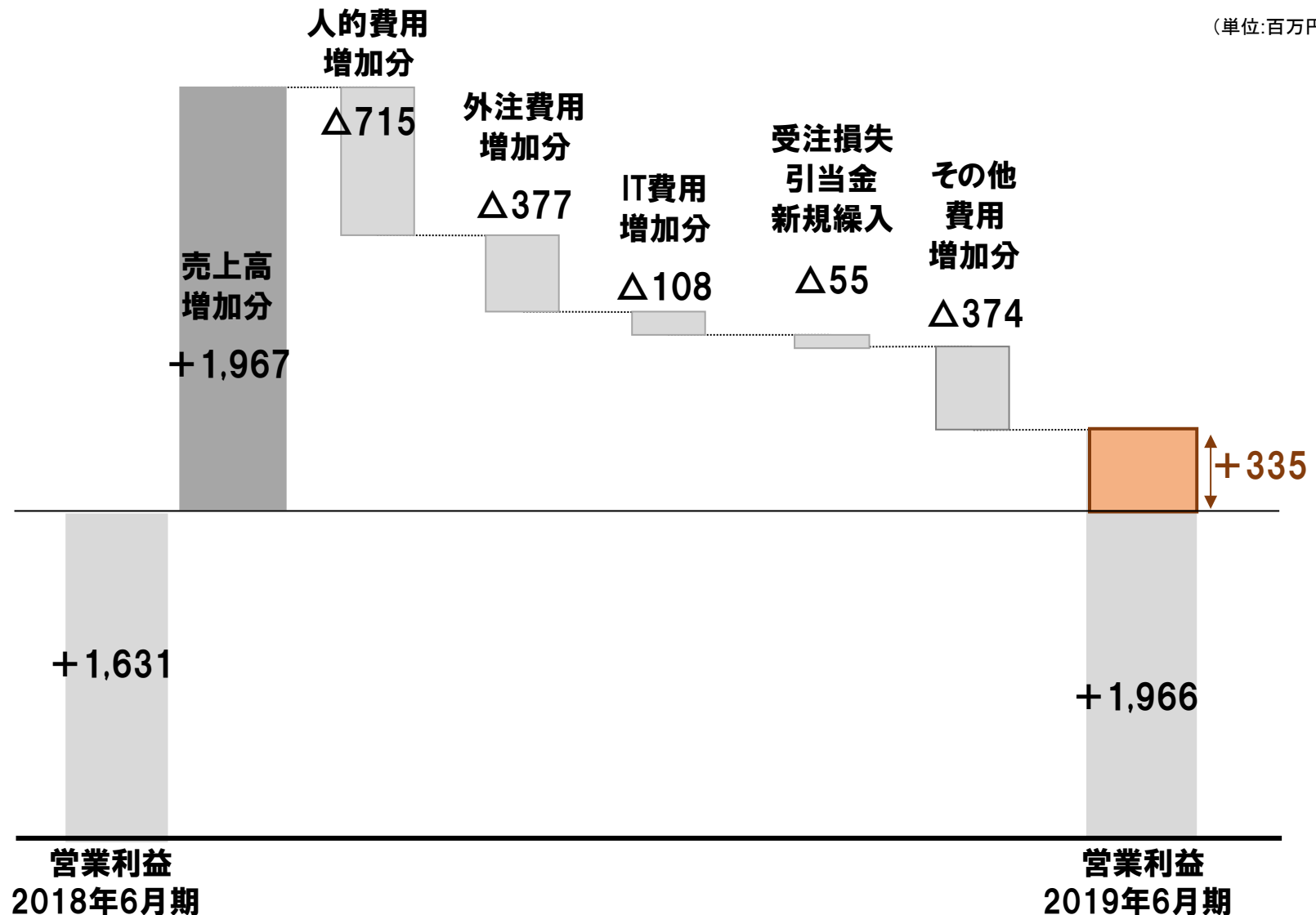
(単位:百万円)

	2018年 6月期	2019年 6月期	前期比	
			増減額	増減率
売上高	12,110	14,077	+ 1,967	+ 16.2%
売上原価	6,946	7,779	+ 832	+ 12.0%
販管費	3,532	4,332	+ 799	+ 22.6%
営業利益	1,631	1,966	+ 335	+ 20.5%
営業利益率	13.5%	14.0%	-	+ 0.5 point
経常利益	1,632	1,972	+ 340	+ 20.8%
当期純利益	1,062	1,317	+ 254	+ 24.0%

営業利益変動要因分析

AVANT

(単位:百万円)



事業セグメント別

AVANT

(単位:百万円)

		2018年6月期	2019年6月期	前期比	
				増減額	増減率
連結会計関連	売上高	7,261	8,034	+ 773	+ 10.6%
	営業利益	1,030	1,293	+ 263	+ 25.5%
	営業利益率	14.2%	16.1%	-	+ 1.9 point
ビジネス・インテ リジェンス	売上高	3,953	4,990	+ 1,036	+ 26.2%
	営業利益	324	636	+ 311	+ 96.1%
	営業利益率	8.2%	12.8%	-	+ 4.5 point
アウトソーシング	売上高	1,313	1,629	+ 316	+ 24.1%
	営業利益	213	318	+ 104	+ 48.9%
	営業利益率	16.3%	19.5%	-	+ 3.3 point

～品質改善に努めた効果が現れ増益を達成～

- 前年度に受注した大型案件が継続的に貢献し、売上高は増加
- 当該案件については新年度に本稼働支援費用増も想定されることから引当金を計上。その他案件では品質改善に努め全体では増益、営業利益率も改善
- 大型案件対応の影響等により受注残は減少も、累積導入実績1,000社を突破（連結会計ソフトウェア導入実績国内No.1を維持）するなど順調に推移

(単位:百万円)

	2018年6月期	2019年6月期	前期比	
			増減額	増減率
売上高	7,261	8,034	+ 773	+ 10.6%
営業利益	1,030	1,293	+ 263	+ 25.5%
営業利益率	14.2%	16.1%	-	+1.9point
受注残高	2,433	2,173	△ 260	△ 10.7%

～大型案件の受注・収益改善策により大幅増益～

- 複数の大型案件を受注できたことなどにより、売上高は大幅増
- 収益性の高い元請け案件の比率を高めたこと、準委任契約への変換を進めたことにより案件の請負に伴うリスクの低減と不採算案件の発生を抑えることが可能となり、収益性も大きく改善
- 上記施策により人員増加に伴う固定的費用の拡大を吸収し、増益を達成

(単位:百万円)

	2018年6月期	2019年6月期	前期比	
			増減額	増減率
売上高	3,953	4,990	+ 1,036	+ 26.2%
営業利益	324	636	+ 311	+ 96.1%
営業利益率	8.2%	12.8%	-	+4.5point
受注残高	929	1,204	+ 274	+ 29.6%

～大幅増収・増益を維持～

- 売上ベースの多様化を推進し、グループのストック売上比率の向上に貢献
- 増収効果により人員増加に伴う新オフィスの開設などの費用増を吸収し、高水準の増益も達成

(単位: 百万円)

	2018年6月期	2019年6月期	前期比	
			増減額	増減率
売上高	1,313	1,629	+ 316	+ 24.1%
営業利益	213	318	+ 104	+ 48.9%
営業利益率	16.3%	19.5%	-	+3.3point
受注残高	675	852	+ 177	+ 26.3%

四半期推移

AVANT

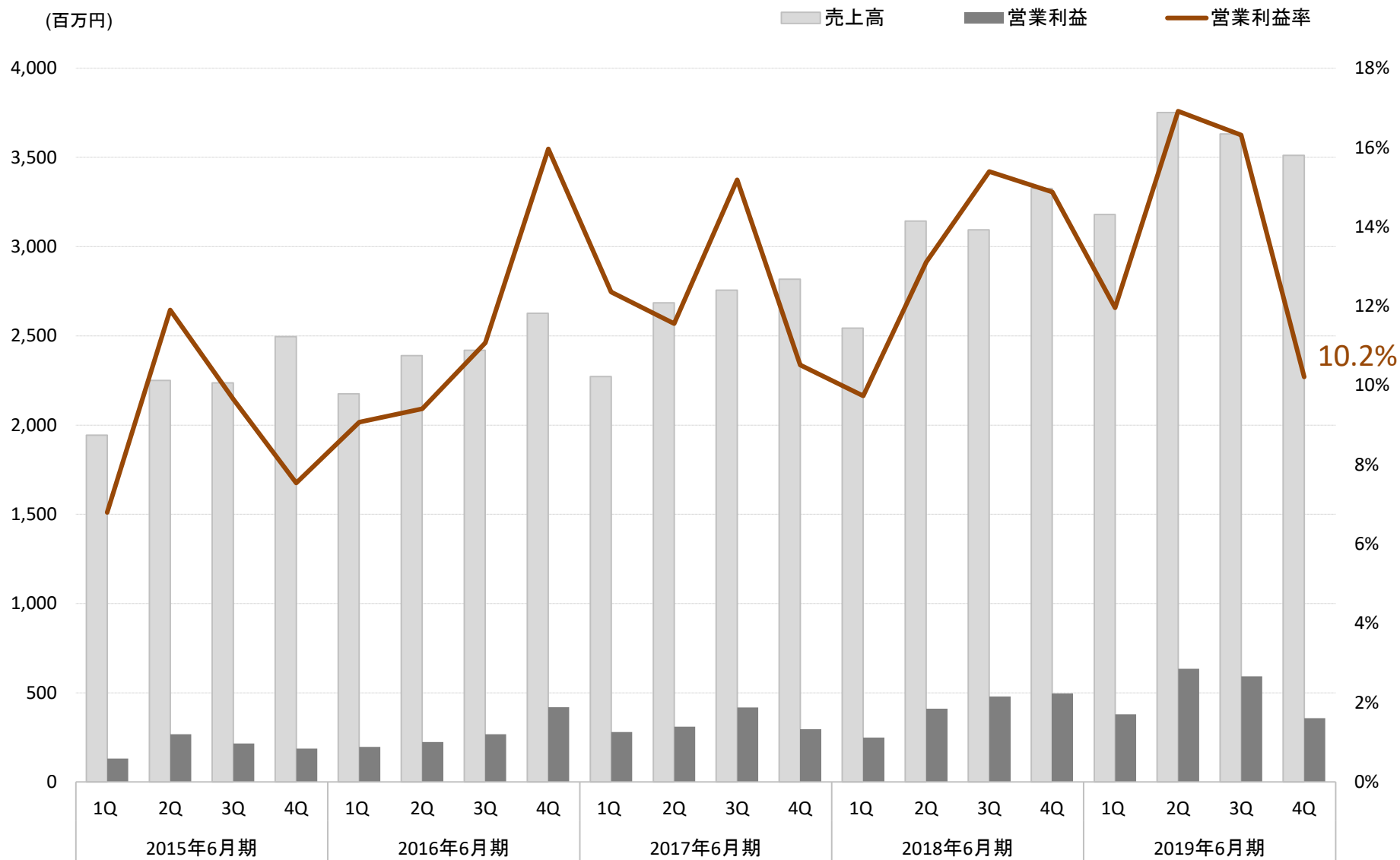
■ 業績は四半期でも順調、直近4四半期は成長に向け人財・設備への投資を実施

(単位: 百万円)

	2015年6月期				2016年6月期				2017年6月期				2018年6月期				2019年6月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	1,944	2,250	2,237	2,496	2,175	2,389	2,420	2,627	2,272	2,685	2,756	2,817	2,544	3,144	3,095	3,326	3,180	3,752	3,631	3,512
売上原価	1,183	1,205	1,289	1,455	1,233	1,341	1,454	1,423	1,288	1,444	1,490	1,610	1,514	1,866	1,720	1,845	1,772	1,929	2,057	2,020
売上総利益	761	1,044	948	1,041	941	1,047	966	1,204	984	1,241	1,265	1,206	1,029	1,277	1,374	1,481	1,408	1,823	1,574	1,492
販売費・一般管理費	628	776	732	852	744	822	698	784	703	930	847	910	781	865	898	986	1,027	1,188	982	1,133
営業利益	132	268	216	188	197	224	268	419	280	310	418	296	247	412	476	494	380	634	592	358
営業利益率(%)	6.8	11.9	9.7	7.5	9.1	9.4	11.1	16.0	12.4	11.6	15.2	10.5	9.7	13.1	15.4	14.9	12.0	16.9	16.3	10.2
経常利益	130	265	213	185	196	222	268	425	280	315	416	296	248	415	472	495	380	633	593	364
四半期純利益	84	168	123	25	130	118	118	293	183	-0	250	230	162	269	311	318	237	403	389	286
償却前利益 EBITDA	196	324	276	246	251	283	328	483	341	370	481	359	300	436	504	524	417	673	634	408
償却前利益率(%)	10.1	14.4	12.3	9.9	11.5	11.9	13.6	18.4	15.0	12.7	17.5	12.7	11.8	13.9	16.3	15.8	13.1	17.9	17.5	11.6

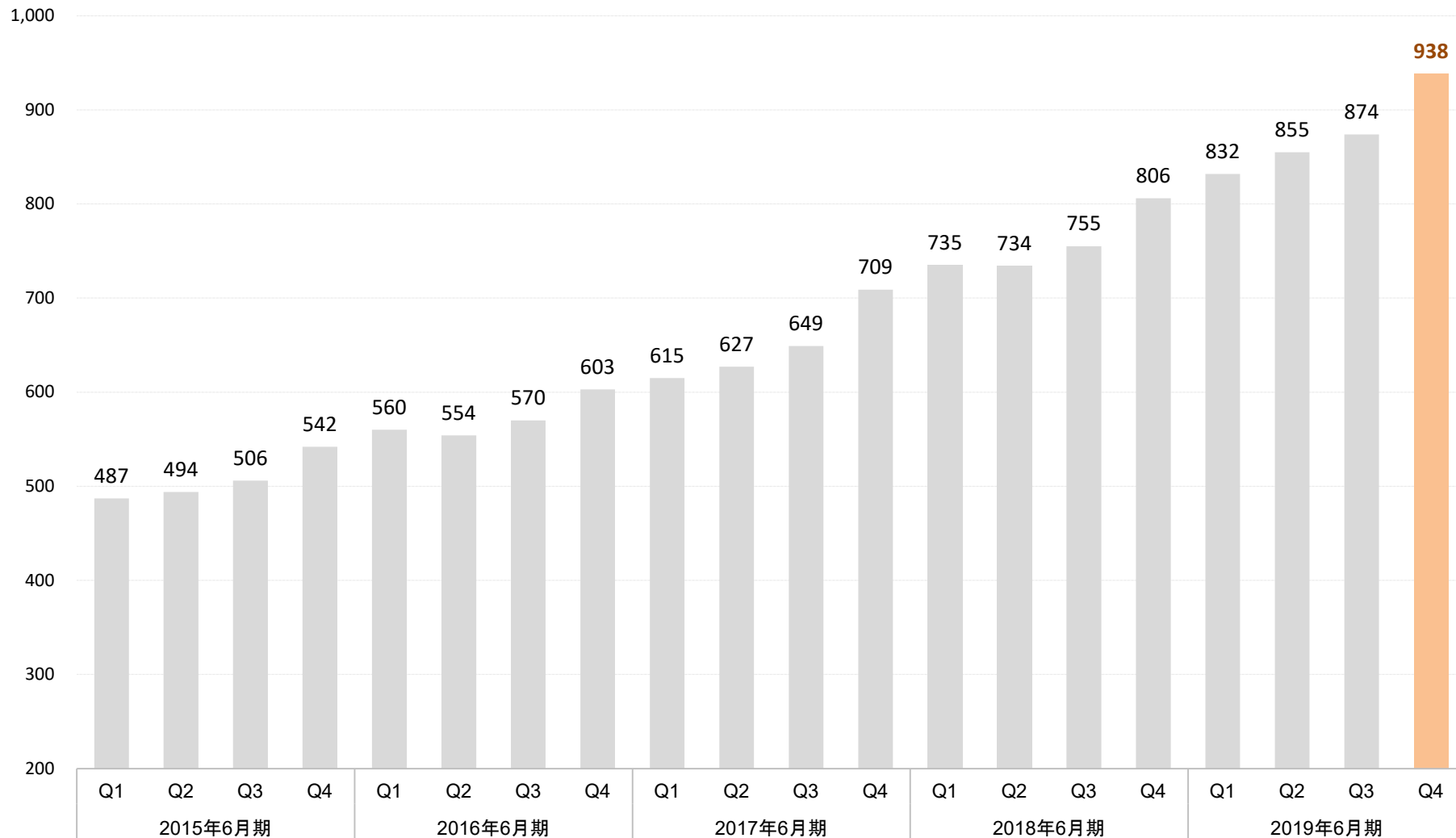
四半期推移 売上高・営業利益

AVANT



連結グループ従業員数の推移

(単位: 人)



財務・キャッシュフローの状況

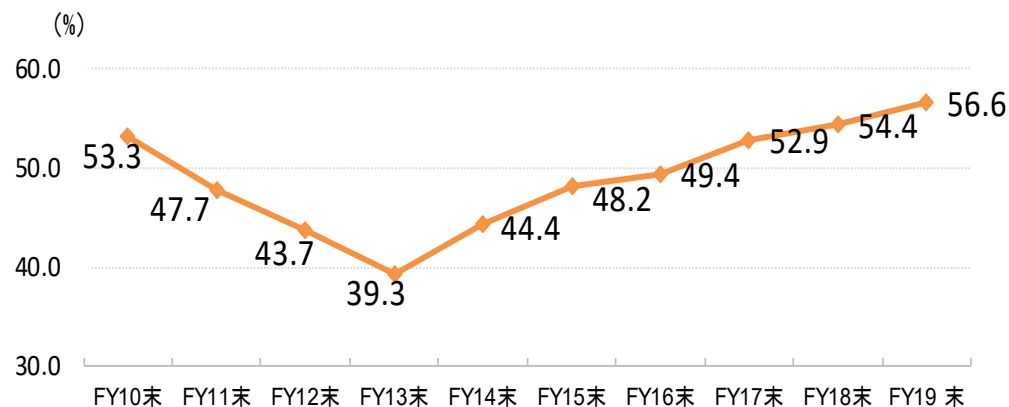
財務状況

資産
104億円

負債
45億円

純資産
59億円

自己資本比率の推移



キャッシュフロー

(単位: 百万円)

2018年
6月期

2019年
6月期

営業CF

1,159

1,320

投資CF

△353

△455

財務CF

△184

△232

フリーCF

805

864

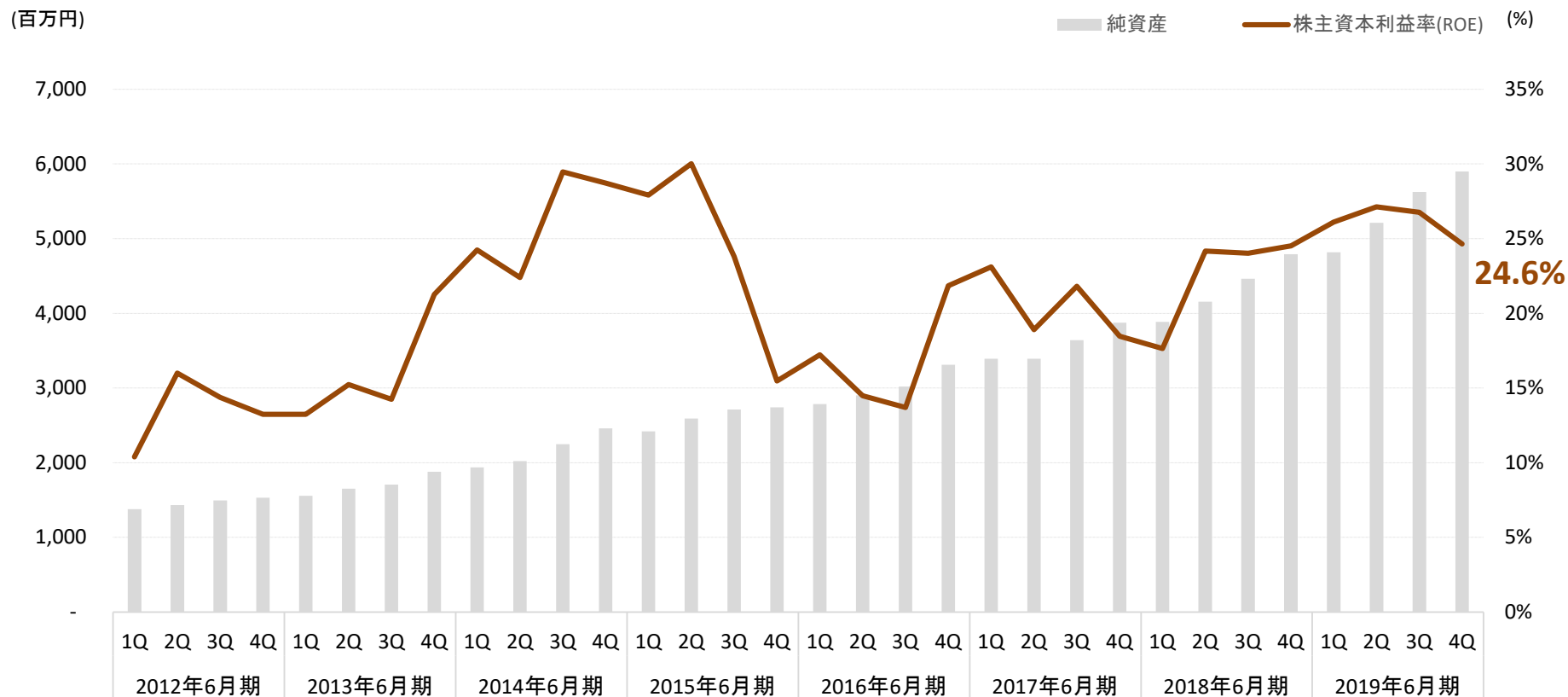
主な増減の要因

・ 税金等調整前当期純利益	2,003百万円
・ 売上債権の増加	△512百万円
・ 引当金の増加額	242百万円
・ 前受収益の増加	182百万円
・ 減価償却費	167百万円
・ 法人税等の支払額	△792百万円
・ 保証金の差入	△215百万円
・ 有形固定資産の取得	△127百万円
・ 配当金の支払額	△225百万円

ROEの推移

～中長期的に、平均20%以上の維持が目標～

- 当社グループの経営原則を遵守し、収益性をさらに高め、かつ、資産をより効率的に運用することを通じて、ROEの向上を目指す



※過去4四半期分の数値を基に計算しています。

Ⅱ.業績予想 および 配当予想

～売上・利益共に高成長続く～

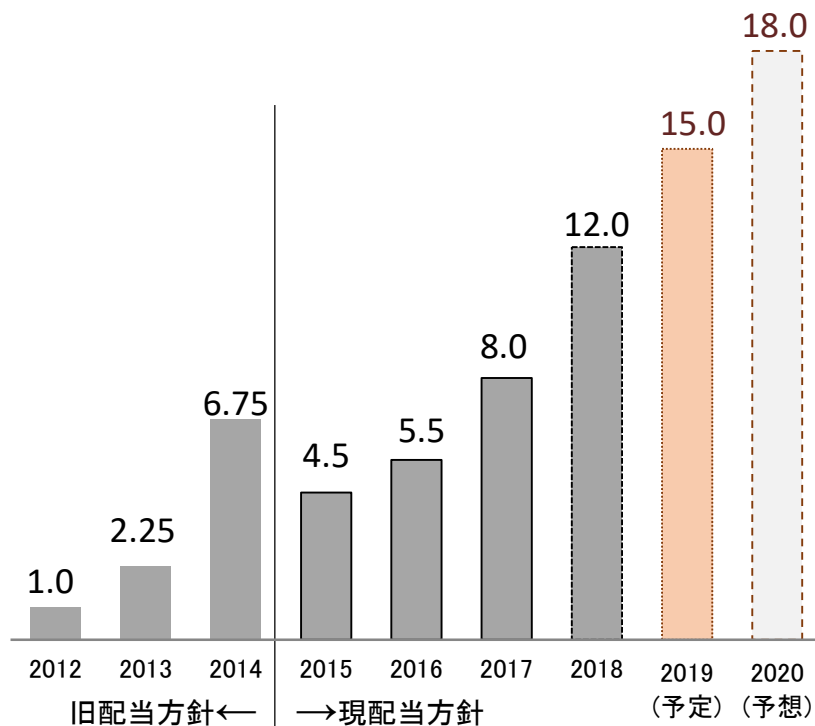
- トップラインは3事業共順調な拡大を見込み、アウトソーシング事業では先行投資を加速させるものの、全体としては利益率を維持。
- 売上高154億円、営業利益21億円を見込む

(単位:百万円)

	2019年 6月期 (実績)	2020年 6月期 (予想)	増減額 (FY19 vs FY20)	増減率 (FY19 vs FY20)
売上高	14,077	15,480	+ 1,402	+ 10.0%
営業利益	1,966	2,165	+ 198	+ 10.1%
営業利益率	14.0%	14.0%	—	+ 0.0 point
当期純利益	1,317	1,353	+ 35	+ 2.7%

～2020年6月期配当予想は、1株当たり18円～

- 2019年6月期は、期初の配当予想通り、昨年比3円増配の15円を予定
- 2020年6月期は、安定的な配当を継続して行う方針に沿い、増配の予定



(株式分割調整後)

＜AVANT株主還元の考え方＞







- 配当は株主還元政策の重要事項の位置づけ
- 純資産配当率などの指標に注目することで、毎期の業績に大きく左右されることなく、配当金額を安定的に維持ないしは向上していくことを指向
- 純資産配当率はその値を徐々に引き上げ、東証全上場企業の平均値を常時上回ることを目指す

Ⅲ.中期経営計画に対する進捗

中期経営計画：進捗

AVANT

ストック売上比率は低下したが、売上高は前年比11.8%増。ストック売上比率向上のための準備段階であり目標に向けて順調に推移

	FY18 実績		FY19 実績		FY23 目標
売上高	¥12.1B	→	 ¥14.1B	⇒	¥18-22B
ストック売上比率	33%	→	 31%	⇒	70%
営業利益	¥1.63B	→	 ¥1.97B	⇒	¥3.1-3.8B
GPP：売上成長率 + 営業利益率	28.5pt	→	 30.2pt	⇒	Over 40pt
ROE	24.5%	→	 24.7%	⇒	Over 20%
配当	¥12	→	 ¥15	⇒	Over ¥30

企業価値の
最大化

=

事業成果

売上成長 + 高収益性

営業利益31~38億円

×

市場評価

ビジネスモデルの転換

ストック売上比率 70%

||

AVANT Groupの中期行動計画

既存事業の
価値最大化

+

M&A
資本業務提携

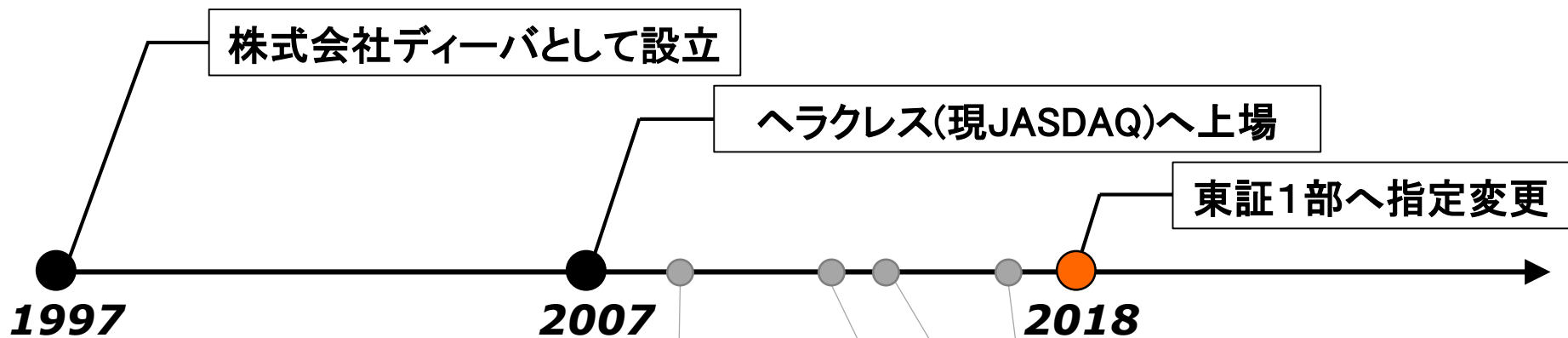
- 顧客数の拡大や商材の拡大による事業の成長
- 自動化推進や品質向上による収益性向上
- 派生新事業の創出

- アウトソーシング事業の展開加速
- 連結会計事業のクラウド化の推進
- BI事業のビジネスモデルの転換

- 利益向上に資する企業の買収や資本業務提携

- ストック売上比率の向上に資する企業の買収や資本業務提携

AVANT

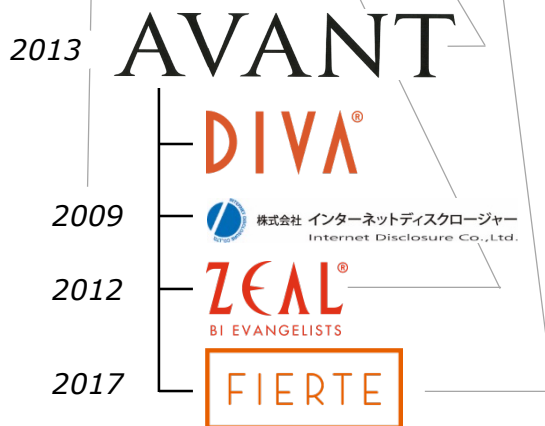


連結決算義務化、J-SOX

グループ経営の拡大

CFOの役割の進化・変革

連結決算ソフトウェア
メーカーとして成長。
国内シェアNo.1を獲得



持株会社制へシフトし、
自らもグループ経営を
実践しながら成長

AVANT Group
お客様のCIFO組織の
改革・課題解決を支援する
CIFO ACCELERATOR

グループ一丸となり、
新たな価値創造を
実現するフェーズへ